



# がいぎかい

令和3年7月25日発行  
★議会活動をわかりやすくお伝えします



## 今月の見どころ

【特集】輝く仲間たち	2 ページ
第2回定例会・第2回臨時会	5 ページ
こんなことが決まりました	6 ページ
ここが聞きたい 一般質問	10 ページ
議長交際費・政務活動費	15 ページ

コロナを乗り越える 甲斐市議会



緑と活力あふれる生活快適都市

# 特集 輝く仲間たち (第6回)

毎回、市内でがんばる方々に登場していただきます。  
今回は、「市内でがんばるボランティア団体」です。

甲斐市では、障がい者支援、福祉、環境、音楽、高齢者支援、青少年育成、災害救援など、様々な分野でボランティアの方々が活躍しています。

今回はその中から、3つの団体の日頃の活動の様子を紹介します。

## 「甲斐市ひとり親支援コスモスの会」

「甲斐市ひとり親支援コスモスの会」は、ひとり親家庭への支援活動を実施しています。  
今回は、代表の阿部水穂さんにお話を伺いました。

### 始めたきっかけは

私自身ひとり親として二人の子どもを育てる過程でつまずくことがありました。子どものこと、仕事のことなどひとりで対応しなければならぬ事も多く仕事を掛け持ちしたりと時間に余裕がありませんでした。正規職員となり子どもたちも手が離れてきました。自分の経験が同じように悩みに直面する人の支えになればとボランティア団体を発足しました。

### 活動内容は

市内在住のひとり親を対象にNPO法人や企業、生産者や市内外の皆さんから様々な支援品をいただきボランティアの協力により配布しています。相談でき



仕分けの様子



集められた支援品

る人がいない人のために情報交換など気軽におしゃべりをする交流会を行いました。また、子どもたちは寄附によりコンサートに行くこともできました。なお、学校備品にもお金がかかるため制服リユースも進めています。

### 今後に向けて望むことは

コロナ禍で社会問題や困っている事が見えるようになってきました。地域の支えあいが希薄になり困っている人がいても気が付かない、また「助けて」と言えず我慢している人もいます。支えた人が輝きいずれ支援する側にまわる循環を作り、子どもたちも地域を支えてくれる人になることを望みます。ひとり親の声を聞き次なる支援や制度にもつなげて行きたいと思

## 「甲斐市高齢者等配食サービス」

「甲斐市高齢者等配食サービス」は、食の確保だけでなく高齢者の見守りや安否確認を兼ねた非常に重要な福祉サービスです。

現在、ボランティア登録者は133人(令和3年7月1日現在)おり、今回は、調理ボランティアの花形里美さん、配達ボランティアの雨宮恵子さんにお話を伺いました。

### 始めたきっかけは

**花形さん** 「付き添いボランティア」をしていましたが、ボランティア団体一覧表に興味のある調理ボランティアがあり参加しました。

**雨宮さん** 20年前に配食ボランティアをする人が不足しているとの事で、義姉に誘われ始めたばかりの配食ボランティアをお手伝いすることになりました。今では、調理と配達の両方をお手伝いしています。

### 活動内容は

**花形さん** 高齢者の夕食のお弁当を作っています。バリエーションに富んだ味付けで喜んでいただけるように努力しています。仲間同士のコミュニケーションも楽しみです。

**雨宮さん** 見守りが必要な高齢者に夕食のお弁当を届けています。一人暮らしの方が多いため安否確認のため必ずお声がけしたうえで、直接お渡しします。笑顔を忘れないように心がけています。



調理・配達準備の様子



利用者さんへの配達の様子

### 今後に向けて望むこと

**花形さん** 高齢者が増え続ける今、このようなサービスはとても大切に思います。私たちが作ったお弁当を食べていただくことで利用者さんが、元気でいられる力になればいいと思います。これからもボランティアを続けていきたいです。

**雨宮さん** 団塊の世代が後期高齢者になる2025年ですが、既に、周りには私も含めて高齢者が増えており、今後、配食サービスはどうなるのか、私はサービスを受けられるのか不安です。若い方がボランティアに参加していただきたいです。

## 「声の広報ボランティア うふふ」

「声の広報ボランティア うふふ」は、視覚に障がいのある方向けに「声の広報」を録音作成しています。今回は、代表者の長田明美さんとメンバーの方にお話を伺いました。

### 始めたきっかけは

「世の中の事は、ラジオでわかるが、自分の住んでいる街の事は情報がない」という、視覚障がい者の皆さんの声に答えようと活動していた先輩方から引き継ぎ、昨年11月から「広報甲斐」の録音をしています。声の大きさや読むスピード、イントネーションや聞きやすさ等に気を付けながら、集中をきらさないよう緊張感をもって読むように努力しています。この声の広報を待っていてくださる方がいる事が、活動の原動力になっています。



録音の様子

### メンバーからの一言

- 宮澤さん** マイクに向かうと緊張しますが、お役に立てればと若い仲間にも励まされ活動しています。
- 清水さん** 「声の広報」の活動は新たな視野が広がり、老化防止と共に楽しくもあり感謝しています。
- 小田切さん** 毎回楽しく録音しています。少しでもお役に立てるよう長く活動していきたいです。
- 代永さん** 声も滑舌も自信がありませんが、お話をしているようにお伝えできれば良いと思っています。
- 山本さん** 少しでも障がいのある方の役に立つ、息の長い活動を行ってきたいです。
- 石川さん** 声の録音という貴重な経験をさせて頂く事に感謝しながら、目標はわかりやすい広報です。
- 後藤さん** 聴いて下さる方に正しく伝わるように、心を込めて読みたいです。
- 長田さん** 「聞きやすくわかりやすく、丁寧に楽しく！」が目標です。



取材当日、参加した「うふふ」の皆さん

### これからの抱負は

原稿作りから録音作業までチームワーク良く、広報を隅々まできちんとお伝えできるよう、これからも頑張ります。

今回、取り上げた3つの団体について、また、ボランティアに関する相談、ボランティア団体の登録は甲斐市ボランティアセンターで行っています。

詳細につきましては、市社会福祉協議会へお問い合わせください。

問い合わせ先 | 市社会福祉協議会 ☎055-277-1122

# 令和3年 第2回定例会

### 定例会のあらまし

第2回定例会は、6月17日から25日までの9日間の会期で開かれ、市長から補正予算や工事請負契約締結の件などの10議案が提出されました。今定例会の補正予算の総額は、6億9,624万1千円で、主な内容は新型コロナワクチン接種事業やバイオマス産業都市推進事業などで、全て原案どおり可決されました。また、13人の議員が一般質問を行いました。

### 人権擁護委員候補者の推薦

任期満了(令和3年9月30日)に伴い、次の方の推薦に対し、同意しました。(※敬称略)

- ・中村宗和(新任)

### 表彰の伝達

定例会の初日(6月17日)に議員表彰の伝達式を行いました。

### 全国市議会議長会(5月26日)

- 市議会議員在職15年表彰 ・有泉庸一郎 議員
- 市議会議員在職10年表彰 ・赤澤 厚 議員

### 山梨県市議会議長会(4月21日)

- 市議会議員在職15年表彰 ・有泉庸一郎 議員
- 市議会議長を務めたことによる感謝状 ・清水正二 議員



# 令和3年 第2回臨時会

### 臨時会のあらまし

第2回臨時会は、5月27日の1日間の会期で開かれ、市長から専決処分および補正予算の6議案が提出されました。今臨時会の補正予算の総額は8億2,035万7千円で、主な内容は敷島北小学校屋内運動場改修工事や双葉中学校大規模改修工事などで、全て原案どおり承認および可決されました。

甲斐市議会だより(かいギカイ)では、第2回定例会および第2回臨時会の主な内容をピックアップして、6ページから14ページに掲載していますのでご覧ください。また、議会ホームページで録画映像を配信していますので、こちらもぜひご視聴ください。



第2回臨時会(5月27日)および第2回定例会(6月17日から25日)において

# 甲斐市のこんなことが決まりました

主な内容をピックアップしてお知らせします

## 西八幡公園テニスコート(人工芝)を全面改修

議案第40号 令和3年度甲斐市一般会計補正予算(第2号)

西八幡公園内にある、全天候型のテニスコートの人工芝の全面張り替えを行います。(令和3年12月完了予定)



西八幡公園テニスコート

## 敷島北小学校体育館を改修

議案第43号 敷島北小学校屋内運動場長寿命化改修工事請負契約締結の件

昭和53年に建築後、築43年(令和3年4月1日現在)が経過しており、老朽化に伴う大規模改修工事を行います。



敷島北小学校体育館

契約先	長田組土木・中村建設敷島北小学校屋内運動場長寿命化改修工事共同企業体
契約金額	4億3,978万円

## 双葉中学校の教室を改修

議案44号 双葉中学校大規模改修工事(2工区)請負契約締結の件

1工区では、生徒数増加に伴うトイレ・更衣室増築工事を行いました。2工区では、本館の教室のリフォームを行います。



双葉中学校本館

契約先	甲信建設工業・樋川建築双葉中学校大規模改修工事(2工区)共同企業体
契約金額	2億1,659万円

## バイオマス発電所建設用地を造成開始

議案第40号 令和3年度甲斐市一般会計補正予算(第2号)

甲斐市木質バイオマス発電所建設用地の排水設備や調整池、境界壁等に係る造成工事を行います。



バイオマス発電所建設予定地



本市で木質バイオマス発電を行う事業者は



和歌山発電所

DSグリーン発電甲斐合同会社は、木質バイオマス発電の開発、整備、運営において、多くの実績を有するグリーン・サマル(株)を中心とする発電事業者で、山形県、和歌山県に同発電事業者による木質バイオマス発電所が整備、運営されている。

バイオマス発電事業スケジュール(予定)

令和3年9月	造成工事発注
令和4年5月	造成工事完成
6月	発電所整備工事着手
令和6年2月	発電所商業運転開始

## 県緑化センター跡地を一般開放

議案第40号 令和3年度甲斐市一般会計補正予算(第2号)

県緑化センター跡地は、市民のみなさんからの存続要望等を踏まえ、土地を県から取得し、既存の樹木や緑を活かしながら、幅広い世代の市民が集う交流拠点、緑を親しむ学習拠点となる都市公園「(仮称)篠原地区公園」として整備します。

市では、施設の現状や公園整備について広く市民のみなさんに知っていただくため、敷地の中央区画を一般開放します。



県緑化センター解放箇所図

### 開放期間・時間

- 期間…令和3年7月2日(金)から10月31日(日)までの間の金・土・日曜日、祝日(延べ58日間) ※予約不要(駐車場有)
- 時間…午前9時から午後5時

なお、開放期間中は、公園整備に係る提案や活用アイデアを随時、受付しています。



都市公園とは

国または地方自治体が設置した公園および緑地のことをいいます。

大きく分けて、①住区基幹公園、②都市基幹公園、③大規模公園、④国営公園、⑤緩衝緑地等に分類され、小さな公園から大規模な公園まで、規模も用途もさまざまとなります。

## 中学3年生にマイナポイント3,000円分をプレゼント(ポイント付与期間:8月から12月)

議案第40号 令和3年度甲斐市一般会計補正予算(第2号)

「甲斐っ子卒業プレゼント」と題し、マイナンバーカードを新しく作った(すでに持っている)市内在住の中学3年生に、マイナポイント3,000円分をプレゼントします。

さらに、マイナンバーカードを使い市立図書館で図書を借りた、市内在住の中学3年生には、初回に限り、マイナポイント500円分をプレゼントします。

※マイナンバーカードが図書カードとして利用できるようになります。

# 竜王西小学校の通学路を整備

議案第40号 令和3年度甲斐市一般会計補正予算(第2号)

竜王西小学校の通学路に指定されている玉川万才線は、道路幅が狭く、水路に蓋がされていないことから、車のすれ違いの際に登下校時の児童の安全が確保できない状況です。そのため、水路に蓋をかけるなどの改修を行い歩道を確保します。



整備される玉川万才線

# 新型コロナウイルス支援事業のお知らせ

議案第40号 令和3年度甲斐市一般会計補正予算(第2号)  
議案第42号 令和3年度甲斐市一般会計補正予算(第3号)

## ワクチン接種場所までタクシー送迎

ワクチン接種のために、移動が困難な方や体が不自由な方にタクシー利用料を補助します。(個人負担はありません)



### タクシー利用までの流れは

#### ①接種の予約を行う際

- ・コールセンターで予約の際、担当者に「タクシー利用」と伝える。
- ・市ホームページ上での予約の際、タクシー利用項目にチェックする。

#### ②ご自身で予約を行う際

市指定タクシー事業者に連絡し、日時を予約してください。その際、必ず「ワクチン接種のための送迎」と伝えてください。



● **無料で接種場所まで送迎します。**

#### 注意

- ・市外の医療機関で接種の場合は、片道3,000円(往復6,000円)までが無料となります。
- ・利用できるタクシーは、市指定のタクシー(介護タクシーを含む)に限ります。

■問い合わせ…健康増進課 ☎055-278-1694

# 住居確保給付金の支給期間を延長

離職などにより住居を失った方、または失うおそれの高い方には、就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間、家賃相当額(上限額あり)を支給します。



**これまで** 原則3ヶ月間で最長9ヶ月間、家賃相当額を支給。

#### 令和3年1月1日以降は

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、令和2年4月から令和3年3月までに新たに支給申請をした方に限り、今まで最長支給期間となっていた9ヶ月間を12ヶ月間に延長することが可能となる。

**支給額(月額)** 単身世帯/30,000円 2人世帯/36,000円 3人から5人世帯/39,000円

■問い合わせ…福祉課 ☎055-278-1691

# 新たに生活困窮者自立支援金を支給

新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に伴い、生活福祉資金の再貸付が終了するなどにより生活に困窮している世帯に対して、支援金を支給します。



#### 支給対象となる世帯は

- ・総合支援資金の再貸付を終了した世帯
- ・再貸付について不承認とされた世帯

**支給額(月額)** 単身世帯/60,000円 2人世帯/80,000円 3人以上世帯/100,000円

**支給期間** 令和3年7月以降の申請月から3ヶ月

**申請期限** 令和3年7月から8月31日まで

■問い合わせ…福祉課 ☎055-278-1691

# 子育て世帯生活支援特別給付金を支給

新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に伴い、低所得の子育て世帯(ひとり親・ひとり親世帯以外)に対して、特別給付金(50,000円)を支給します。



#### 支給対象者は

##### ひとり親世帯

- ・令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けている者
- ・公的年金給付等を受給していることにより児童扶養手当の支給を受けていない者(児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る者に限る)
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準になっている者

##### ひとり親世帯以外

- ・令和3年4月分の児童手当または特別児童扶養手当の支給を受けている者であって、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者
- ・上記の他、対象児童(令和3年3月31日時点で18歳未満の子、ただし、障がい児については、20歳未満)の養育者で令和3年度分の住民税均等割が非課税であるか、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、令和3年1月以降に家計が急変し、市民税均等割が非課税と同等となる者

※令和3年4月から令和4年2月末までに生まれる新生児を含む

■問い合わせ…子育て支援課 ☎055-278-1692

# 一般質問

## ここが聞きたい

第2回定例会では、13人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、10ページから14ページです。

なお、市議会ホームページで、一般質問の録画映像を配信していますのでご覧ください。

録画映像のQRコードはこちら



甲斐市議会 議会中継

検索

一般質問の詳細な内容については各議員のQRコードからご覧いただけます。

一般質問とは、行政全般にわたり、議員個人が執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、または、疑問を質すことをいいます。



### 高校生までの子ども医療費窓口無料化を

Q 子ども医療費窓口無料化の県内13市の状況は。

A 13市中、6市が15歳まで、他6市が18歳までとしており、残る本市は12歳までとなっている。

Q 国のペナルティーは。

A 国民健康保険が相互扶助を目的としていることから、独自の支援に伴い安易な受診が増えて医療費の増大を招くとして、この波及増分について自治体が負担することから減額調整がされている。本市が年齢拡大を実施した場合、ペナルティー分の負担増が見込まれる。

Q 無料化に向けての見解は。

A 新型コロナウイルス感染症が長期化する中、経済・雇用が不安定となり、子育て世帯への影響が懸念されてお

ります。これらの背景を踏まえ、子ども医療費助成の年齢拡大が必要であるとの認識を強くしたことから、18歳までの窓口無料化に向け、今後、検討していく。

Q 今後の検討ではなく、いつから実施するのか。

A 準備期間を考慮し、令和4年4月(新年度)から実施していく。



未来を担う子どもたち

#### その他質問項目

児童生徒の不登校問題



### ウィズコロナ対応と様々な課題解決に向けて

Q コロナの影響による市民の変化をどの程度把握しているか伺う。

A 本市では、ワクチン接種に関することやコロナ禍における市民の皆様の現状や思いを把握するために「LINE(ライン)」を活用した市民アンケートを実施した。短期間でスピーディーに、より幅広い世代の声を集約及び分析することができた。今まで以上に市民の皆さまに寄り添いウィズコロナ、アフターコロナに向けた施策の展開に役立てる。

Q 本市の特別養護老人ホームへの入所の待機者は281人いると伺っているが、本市としての対応方針を伺う。

A 入所待機者の減少を図るため、地域密着型介護老人福祉施設等の施設整備を計画している。また要支援・要介護状態にならず、自立した生活を送る元気な高齢者の増加を図るため、引き続き介護予防の取り組みを推進していく。

Q 高齢者が地域とのつながりを保ちながら、介護予防に取り組むには、保坂市長の公約である高齢者が集える場所づくりが重要である。現時点での方針を伺う。

A 本市においては、新潟市等の先進事例を踏まえ、今年度中にモデル地区を選定するなど、地域多世代交流の促進にも取り組んで参りたいと考える。



#### その他質問項目

- 切れ目のない子育て支援の充実を
- 在宅ケア体制の充実を
- 「ひきこもり」への支援を
- 社会的孤立者への総合的支援を



### LGBTへの理解とパートナーシップ制度導入は

Q 性的マイノリティへの理解を深める為の対策は。

A 第4次ヒューマンプランの計画策定時に実施したアンケートにおいて、性的少数者に関する設問を設けた。回答者の7割を超える方がLGBTという言葉を知っている一方差別や偏見が依然として残っていると思われる。

Q 小中学生の時に自分がLGBTである事に気づく事が多いとのこと。教職員の正しい理解が必要不可欠だが。

A 学校教育の中でもLGBTについて学ぶ必要がある。その為には指導する教職員の深い理解が求められるが、現状では県教育委員会が主催する研修項目には無い。今後啓発資料や情報を収集し教職員に向け情報発信する。

Q 2015年渋谷区世田谷区でパートナーシップ制度が導入されて以来全国に広がっている。本市の導入予定は。

A 全国的に導入事例が見られる事は認識しているが、国が法的に保証するものではない事から今後研究して行く。

Q この制度の導入により地域でのLGBTへの理解も深まり当事者や家族も救う事ができる。相談窓口が必要だ。

A 現在専門窓口は市並びに県内の公的機関には無いが専門の窓口は必要と思われる。市としては県等の公的機関に専門相談窓口を設置するよう働きかける。



#### その他質問項目

- 甲斐市におけるヤングケアラーの現状は
- 生理用品の無料提供についての取り組みは
- 中学生の制服購入に対する支援の考えは



### コロナ禍で市税等歳入の影響は

Q コロナ禍で令和2年度市民税現年度分の収納状況は。

A 法人市民税は減収となるものの、個人・法人の合計収納額は予算現額を約700万円増の44億8千600万円となる。

Q 固定資産税のコロナ禍での課税状況は。

A 徴収猶予の影響があったが、令和2年度予算の約2,400万円増となった。令和3年度はメガソーラー発電施設の一部供用開始やリース資産の増加による償却資産が増額となり、当初予算の確保ができる見込み。

Q 国の緊急経済対策で固定資産税の軽減措置で1/2の軽減、または、全額免除があったが、申告状況はどうか。

A 対象中小事業者数は253件、軽減額は約1億2,300万円。飲食店、旅館・ホテル、建設業、製造業で約7割となる。

Q 緊急経済対策で徴収猶予と減免措置の制度で状況は。

A 市税および国民健康保険税の特例措置の申請で徴収猶予は、市税82件、約3,600万円、国民健康保険税26件、約360万円、国民健康保険税の減免措置は88件、約1,700万円。全体の約7割が飲食店等の事業収入減、ほか後期高齢者医療保険料の減免措置は6件、約40万円、介護保険料の減免は25件、約90万円となる。



税務課窓口

#### その他質問項目

- 国の7月からの新支援金制度で対象世帯は
- 市税、介護保険料などの延滞金徴収
- 市税等の徴収業務の一元化について



### コロナ対策で市役所内の業務環境の整備は

Q 業務スペースが狭隘で、ウイルス対策に問題があると感じるが、現状に対する見解は。

A 各種感染防止対策を徹底しているが、更に職員の家族にも周知徹底し安全に業務執行ができるよう努める。

Q ウイルス対策として、職員の働き方にテレワーク(在宅勤務)やモバイルワークも必要と思うが現況はどうか。また、ウェブ会議等の導入は、今後必要不可欠と思うが。

A 「甲斐市職員テレワーク実施要綱」に基づく取組みを、本年4月から開始し、テレワークの積極的な活用を推奨している。モバイルワークについては現在検討中だが、ウェブ会議の環境は整っている。国・県とのウェブ会議には、オンラインで参加しているが、庁内会議は今後検討していく。

Q 庁舎内の会議室等の空いている時間等を、職員間で情報共有し、自主的に利用するなど有効な対策と思うがどうか。

A 会議室等の使用率は98%と高い状況である。今後、テレワークの推進を図ると同時に、会議室等の有効利用も検討していく。

Q ウイルス対策は今後も常態化すると思えるが、将来計画はどうか。

A 現在有効とされている対策を継続して進めるとともに、市民ニーズや社会情勢の変化に迅速に対応していく。



現在の市役所内の様子

#### その他質問項目

- (仮称)篠原地区公園整備の基本コンセプト
- 長期計画として図書館移転を考えては
- 伐採移植も考慮し大胆な発想転換も必要では
- 農林高校の体験実習場として連携を図るのは





### 地域の環境問題としての猫

**Q** 住民トラブルを起こさないよう猫を増やさないための不妊手術は重要である。不妊手術を施し、野良猫を増やさない活動を行っているボランティア団体があるが、メンバーの個人資金で手術費用を賄っている故、活動には限界がある。「公益財団法人どうぶつ基金」は、野良猫が増えないよう、基金に登録された獣医師のもとで、不妊手術が無料で受けられることができるチケットを申請者に配っている。このチケットを自治体が窓口となり、一定の枚数を配布する「行政枠」というものを設けている。自治体は窓口になるだけで、費用負担は一切ないものなので、甲斐市においても取り入れてはどうか。

**A** 無料不妊等手術チケットについて、市内でもいくつかのボランティア団体が動物基金の団体枠チケットを利用して活動されていることは承知している。現在、本市では飼い主が行う犬及び猫の手術費に助成し、不要な繁殖の抑制に努めているところだが、飼い主がいない猫に対する手術費の助成はしていないため、繁殖力の強い猫に対する苦情が多く寄せられている状況である。このため、行政枠チケットの活用については、ボランティア団体等の協力を得た上で、有効な対策の一つであると認識している。



猫は責任をもって管理を

#### その他質問項目

- 奨学金返済支援による若者の定着促進



### ゼロカーボンシティに向けた市の取組みは

**Q** 本市の計画や取組み状況は。

**A** 甲斐市地球温暖化対策実行計画に基づき「食品系廃棄物の液肥化」や「緑のカーテン」などにより二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいる。

**Q** バイオマスセンターでの液肥の生成量と配布実績は。

**A** 平成28年から令和2年まで、323tの液肥を生成し、3,072名の市民に無料で配布を行っている。

**Q** 液肥を使った育成検証結果はどうなっているのか。

**A** 山梨大と共同でレタス、小松菜を用いた栽培試験において、葉や根の成長に効果がある結果が出ている。

**Q** 食品系廃棄物の受入れ拡大や今後の計画は。

**A** 今年度より、一般家庭生ゴミの受入れに関する実証実験を開始し、肥料化装置への影響等の検証を行っている。

**Q** 電気自動車導入や充電設備の設置等の検討は。

**A** 価格や普及状況等に鑑み、公用車への導入や充電設備の設置について、調査研究を行っていく。

**Q** 電気自動車購入、また、電気自動車蓄電池を利用したビークルトゥホームシステムへの補助金等の考えは。

**A** どちらも実績件数が少ないため、近隣自治体の状況を確認する中で、先進事例の調査研究を進めていく。



甲斐市バイオマスセンター

#### その他質問項目

- コロナワクチンの接種体制、情報提供は
- 64歳以下の接種、接種されない方の対応は
- 自治会未加入者への災害対応は
- 自治会未加入世帯の河川清掃やゴミ回収は



### コロナワクチン接種について

**Q** 基礎疾患を有する方や一般接種への接種券発送時期は。

**A** 60歳から64歳の住民は6月中に接種券の送付を予定し、準備を整えている。一般住民の接種については、ワクチンの供給量を踏まえ体制や予約方法を含め検討中。

**Q** クラスターが懸念される高齢者施設や障がい者施設の入所者および従事者の接種について。

**A** 特別養護老人ホームおよび老人保健施設への入所者の接種を先行して実施しており、順次、グループホームや軽費老人ホーム等の入所者および障がい者施設に入所している高齢者への接種を実施していく。また、従事者については、高齢者に次ぐ接種順位となりますが、施設内のクラスター対策の推進のため適宜、接種を進めている。なお、保育園・幼稚園等に勤務する職員への接種を進めるよう指示した。

**Q** 大規模接種会場設置について、県との検討協議状況は。

**A** 市町村が実施している接種体制に支障をきたさないよう県に要望し、接種者管理についても、県と十分検討する必要があると考えている。



ワクチン接種の様子

#### その他質問項目

- 市職員、教員、保育士の接種について
- 甲斐市デジタル化で豊かな社会をめざす
- お悔み窓口について
- マイナンバーカードの独自ポイント事業



### コロナ禍による社会的孤立に早急な対策を

**Q** 「重層的支援体制整備事業」にどう取り組むか。

**A** 本市では、これまで高齢者、障がい者、子ども、また生活困窮者などへの相談支援をそれぞれの担当部署で実施し、必要に応じて複数部署が円滑な連携のもと、課題解決に向けた取組みを実施している。今後は、包括的相談支援の強化と居場所の確保など地域づくりの支援に取り組んでいきたい。

**Q** 市のゲートキーパー育成の状況は。

**A** 「甲斐市自殺防止対策計画」初年度の令和元年度と2年度に2回、市職員対象に「ゲートキーパー養成研修会」を実施し67名が受講した。また、昨年度、市民向けに実施した「身近なゲートキーパー研修」には23名が受講し、今後、広く市民向けにゲートキーパーの役割についての講演会を予定している。

**Q** コロナ禍で生活保護受給者は増えているか。

**A** 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、一般労働者や非正規雇用の労働者が職を失い生活保護の申請に繋がるケースが増加している。

**Q** コロナ禍で携帯電話を持てなくなった人への救済は。

**A** 市独自の救済はできないが、無料貸し出しする一般社団法人もあり、市は生活困窮者への情報提供を検討する。



ゲートキーパー養成研修会の様子

#### その他質問項目

- 多胎妊婦・家庭に支援を
- 「生理的貧困」への対応について
- 「パートナーシップ制度」の導入を



### 木質バイオマス発電事業について

**Q** 今後のスケジュールについて。

**A** 本市では、基本協定の締結に向けて、庁内会議や市議会また、発電事業者は、関連企業や融資先等との最終調整を進めており、令和3年7月上旬の締結を見込んでいる。令和3年度中に、本市発注により造成工事に着手し、造成工事完成予定の令和4年度中に、発電事業者により発電所建設工事に着手し、令和6年2月の商業運転開始を目指している。

**Q** 市内の森林整備について。

**A** 市では、管理が適切に行われていない森林に対し、今年度から森林環境譲与税を活用し、所有者に今後の森林経営管理の意向について調査等を行い、適切な経営管理を推進していく。また、森林整備に伴う間伐や、松くい虫被害により伐採された樹木等の有効

活用を図る。

**Q** バイオマス発電事業に付随する各種プロジェクトは。

**A** 具体的には、発電所に近接する百楽泉や双葉B&G海洋センター、双葉学校給食センターへ供給し、更に農業振興にどのような活用が可能か等について、現在、排熱の種類や量、取り出し方法等について、発電事業者と調整を進めているところである。



発電所と貯木場の位置図

#### その他質問項目

- GIGAスクール構想について



### コロナ禍の中で生活弱者の救済と経済振興を

**Q** 前回、障がい者優先調達法の役務の実績がゼロであることを指摘したが、その後の取組みの進捗状況はどうか。

**A** 受注側の就労支援施設の現状を改めて把握するため、「甲斐市自立支援協議会専門部会」に対し、提供可能な業務の確認調査を依頼するとともに、庁内各部署が発注する役務を整理し、双方のマッチングに取り組んで行く。

**Q** 「市障がい者通所施設利用者食費負担助成事業」等が廃止されようとしている。時給100~200円で頑張り、コロナで減収を余儀なくされている障がい者にとってはダブルパンチだ。他市に無いというのが、市独自の支援を誇っても良いのではないか。

**A** 社会保障費の増加が懸念される中で財政の健全化を維持しつつ市民福祉の向上のため、単独事業等の再評価の結果やむを得ない判断である。

**Q** 全国の自治体では公契約条例制定の動きが広がっている。公契約条例は、労働者の賃金や労働条件の適正化だけでなく、公共サービスの質の確保や地域経済の活性化という効果も期待できる。本市でも制定を検討すべき。

**A** 県の公共工事設計労務単価で積算を行い、工事請負等の入札は低入札価格調査基準を設け、設計・入札の段階において適正化に努めているため、現在、制定は考えていない。



#### その他質問項目

- 「住宅リフォーム助成制度」の導入を
- PCR検査抑制の厚労省文書は来たのか
- 高齢者・障がい者施設職員のPCR検査は
- 東京五輪は中止し、コロナ対策に全力を



## 令和2年度 議長交際費の状況

議長交際費は、議長が議会を代表して外部団体などと交際するための費用で、慶事・弔事・会費などに支出しています。令和2年度の議長交際費の内容をお知らせします。

月	支出基準	支出内容	支出額
4月	弔 慰	元敷島町議会議員 香典	10,000円
5月		支出なし	0円
6月	儀 礼	甲斐市山梨県人会年会費	1,000円
7月		支出なし	0円
8月	弔 慰	元市議会議員 香典	20,000円
	弔 慰	元市議会議員 生花	15,000円
	弔 慰	元竜王町議会議員 香典	10,000円
	弔 慰	山梨県議会議員 御母堂 香典	5,000円
9月	弔 慰	元市議会議員 香典	20,000円
	弔 慰	元市議会議員 生花	15,000円
	弔 慰	元市議会議員 香典	20,000円
10月	弔 慰	元市議会議員 生花	15,000円
		支出なし	0円
11月	弔 慰	元敷島町議会議員 香典	10,000円
	弔 慰	大月市議会議員 香典	10,000円
12月		支出なし	0円
1月		支出なし	0円
2月		支出なし	0円
3月	弔 慰	甲州市議会議員 御尊父 香典	5,000円
支出合計			156,000円

## 令和2年度 議会政務活動費の収支報告

期間：令和2年4月から令和3年3月(交付額：議員1人あたり月額10,000円)

会派名	年度末人数	交付額(万円)	決算額(万円)	返納額(万円)	使途内容	
創政甲斐クラブ	4人	55	5.1	49.9	研修費	山梨県：甲府市(自治体議会研究所主催セミナー「議員の資質向上と政務活動費活用策」) USB動画による研修:自治体議会研究所主催セミナー「なぜ、議会基本条例が必要か」
					資料購入費	参考図書
新政会	4人	48	27.2	20.8	調査研究費	神奈川県：海老名市(海老名市中央図書館視察) 新潟県：南魚沼市(南魚沼市図書館視察)、村上市(瀬波バイオマスエネルギープラント、瀬波南国フルーツ園視察)、糸魚川市視察
					研修費	山梨県：甲府市(自治体議会研究所主催セミナー「議員の資質向上と政務活動費活用策」) USB動画による研修:地方議員研究会主催セミナー「成功する公共施設マネジメント」他 USB動画による研修:自治体議会研究所主催セミナー「なぜ、議会基本条例が必要か」
					資料購入費	参考図書
颯新クラブ	3人	29	29	0	調査研究費	山形県：米沢市(DSグリーン発電米沢合同会社、米沢南発電所視察) 福島県：会津若松市((株)グリーン発電会津 河東発電所視察)、喜多方市((株)ノーリン 貯木場及びチップ工場視察) 新潟県：新潟市((株)バイオパワーステーション新潟 新潟発電所視察)
					研修費	USB動画による研修:自治体議会研究所主催セミナー「なぜ、議会基本条例が必要か」
公明党	3人	36	36	0	研修費	USB動画による研修:地方議員研究会主催セミナー「地方創生SDGs特別講座」他 USB動画による研修:自治体議会研究所主催セミナー「なぜ、議会基本条例が必要か」
					資料作成費	消耗品
					資料購入費	参考図書、新聞、雑誌
甲斐市民クラブ	3人	36	31	5	調査研究費	山形県：米沢市(DSグリーン発電米沢合同会社、米沢南発電所視察) 福島県：会津若松市((株)グリーン発電会津 河東発電所視察)、喜多方市((株)ノーリン 貯木場及びチップ工場視察) 新潟県：新潟市((株)バイオパワーステーション新潟 新潟発電所視察)
					研修費	USB動画による研修:自治体議会研究所主催セミナー「なぜ、議会基本条例が必要か」
					資料購入費	参考図書
進和会	2人	30	16.5	13.5	研修費	USB動画による研修:自治体議会研究所主催セミナー「なぜ、議会基本条例が必要か」
					資料作成費	消耗品
					資料購入費	参考図書
日本共産党 甲斐市議団	2人	24	24	0	研修費	USB動画による研修:自治体議会研究所主催セミナー「なぜ、議会基本条例が必要か」
					広聴・広報費	広報(4回:新聞折込等)

※創政甲斐クラブ:R2.4月~10月(5人)、R2.11月~R3.3月(4人) ※颯新クラブ:R2.4月~10月(2人)、R2.11月~R3.3月(3人) ※進和会:R2.4月~9月(3人)、R2.10月~R3.3月(2人)

### 農業と観光、そして移住定住について



金丸 寛

Q 10年以上経過しても成果が見られない事業の施設を他の業種へ、転用・活用は考えないのか。

A 「赤坂とまと」は平成22年に支援交付金により、建設した農業ハウスを活用して養液栽培している。地産地消の推進を図り、今後も「赤坂とまと」を活用し、本市の魅力発信を推進していくので、他への転用は考えていない。

Q 「ぎゅぎゅつとねぎ」の育苗ハウスとしての活用はどうかと考えたが、転用はしないとのことだが、木質バイオマス発電所から出る温水の利用は可能か。

A バイオマス産業都市構想では排熱を周辺農業振興に活用する熱供給農業振興プロジェクトを掲げ、「ぎゅぎゅつとねぎ」も含めた特色ある農産物の生産を推進していく。

Q 双葉地区で日本の気候風土では栽培は無理と言われている。「アーモンド」栽培を8年前からやっている人のことは承知しているか。

A 平成28年度に団子新居(双葉地区)で「アーモンド」栽培を始めた方を承知している。国内初となる有機栽培に取り組んでおり、令和2年度の「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」において、「有機農業・環境保全型農業の先進的取り組み」として、「関東農政局長賞」を受賞している。



双葉地区で栽培されているアーモンド

#### その他質問項目

- 「アーモンド」栽培者への支援について
- 空き家と遊休農地を活用し、移住定住の推進
- 本市の防災、特に釜無川の現状について
- メガソーラーの治山対策はどうなっているか



### 県緑化センター跡地活用の疑問点



谷口 和男

Q 県緑化センター県有地の不動産鑑定額は、1㎡≒1.6万円補償費を除く民有地購入予算は1㎡≒4.9万円違いすぎる。

A 正式な鑑定評価額に基づき購入する。

Q 不動産公示地価だと、本妙寺前の県道に面した地点で1㎡=4.16万円だが、購入予定地は県道と段差があり、県道に面しない土地もある。予算額は高すぎないか。

A 今年度取得する民有地は、県道沿いを含んでいることも考慮し、計上した。

Q 土地建物等補償費が昨年度6,600万円から2億円になった同じ土地建物で何故違うのか。

A 既存の建物を利用しないこと、現在の建物利用形態を踏まえ、見直しを行った。

Q 同じ建物等補償料が、1年で3倍になるのは納得いかない。昨年の6,600万円が上限ではないか。

A 利用形態が異なる。物件算定業の調査結果で補償する。

Q 県有地だけでも、魅力的な公園として整備できる。費用が高騰するのなら、購入しなくてもいいのではないか。

A 昨年5月全員協議会で議会の総意で取得すべきとされた。

Q 昨年5月段階で補償費は6,600万円だ。2億円になると議会に諮ったのはいつか。

A 本年3月の予算審査特別委員会に諮った。



(仮称)篠原地区公園予定地

#### その他質問項目

- 新型コロナ「封じ込め」のために
- 学校での新型コロナ感染症対策
- 国保税の再引き下げを求める



### 委員会構成の変更

正副議長の就任に伴い、次のとおり副委員長が変更になりました。

#### ● 議会運営委員会

- ・副委員長 伊藤 毅

#### ● バイオマス産業都市構想特別委員会

- ・副委員長 金丸 寛

#### ● 山梨県緑化センター跡地活用特別委員会

- ・副委員長 加藤敬徳



## 特集『輝く仲間たち』への掲載記事募集中

市内で活動している方(団体)であれば、年齢・性別・職種等を問わず、活動内容を掲載することが可能です。

詳しくは、市議会ホームページまたは、議会事務局まで問い合わせください。

甲斐市議会事務局 庶務・議事係  
TEL055(278)1673



甲斐市議会だよりNo.67

## 議会を傍聴してみませんか!

手続きは簡単です。本会議および委員会の当日、傍聴人名簿に氏名・住所・年齢を記入していただくだけです。議会を傍聴することは市政を知る良い機会ですので、ぜひお越しください。

なお、現在は、新型コロナウイルス感染症対策のため、傍聴制限をかけることもありますので、ご確認ください。

### 令和3年 第3回定例会 の日程(予定)

※日程等に変更がある場合もあります。  
※お気軽にお越しください。  
※傍聴に際し、手話通訳が必要な方は、障がい者支援課へお申込みください。

TEL.055-267-7287  
FAX.055-276-2113  
メール:kai-shuwa@i.softbank.jp

日	月	火	水	木	金	土
9/12	13	14 本会議 (一般質問) 10:00~	15 本会議 (一般質問) 10:00~	16 本会議 (一般質問) 10:00~	17 厚生環境常任委員会9:30~ 建設経済常任委員会13:30~	18
19	20	21 総務教育常任委員会 9:30~	22 委員会 予備日	23	24 本会議 (採決等) 10:00~	25
26	27 決算審査 特別委員会 9:30~	28 決算審査 特別委員会 9:30~	29 決算審査 特別委員会 9:30~	30 決算審査 特別委員会 9:30~	10/1 決算審査 特別委員会 9:30~	2
10/3	4 委員会 予備日	5 本会議 (採決等) 15:00~	6	7	8	9

### 甲斐市商工会「かいてき住まいの応援団」相談窓口

#### 住まいのお困りごとは、信頼の地元工務店で!

家のリフォームから、  
造園・外構・快適住環境整備まで  
あらゆる住まいの相談にお応えします!  
ご相談は、商工会へ!



【ご相談窓口】 甲斐市商工会 経営支援課  
甲斐市篠原2710-1 ☎055-276-2385

### 有料広告

\*\*\*引越しのお手伝い致します\*\*\*

## 不用品の買取・回収・販売

★ゴミの片付け・遺品整理も致します。

## リサイクル 登美の坂

甲斐市龍地 88-1 (年中無休)  
☎0551-28-6262

出張回収にも伺います! お気軽にお電話ください。

### 議会広報常任委員会

委員長 滝川 美幸	委員 加藤 敬徳
副委員長 谷口 和男	委員 小澤 重則
委員 伊藤 毅	委員 長谷部 集

この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)  
HPアドレス <http://www.kai-shigikai.jp/>

